

田んぼダム取組手順

久留米市農政部農村森林整備課(TEL 0942-30-9167)

①取組田の選定

畔が痩せている場合、災害の恐れがあるため、ほ場整備を実施した地域等、畦がしっかりしている田んぼを選定します。

畔が痩せている場合、田んぼダム実施前に畔を補強する必要があります。



②セキ板の準備・設置

各排水口に適したセキ板をご準備いただき、排水口から流れる水量を抑制できるようにセキ板を設置して下さい。

例①

V字型のセキ板を設置



例②

四角形にくり抜いたセキ板を設置



※ほ場整備が完了していない地域では、それぞれの排水柵で排水口の大きさが異なるため、セキ板の大きさを適宜加工する必要があります。

③設置期間

中干や収穫前等の落水時以外には、セキ板を取外す等、各地域で稲の生育や営農活動に支障のない範囲でセキ板を設置します。営農活動を最優先にご対応下さい。

【設置期間(例)】※あくまでも例ですので、畑をおこなう期間は田んぼダムを行う必要はありません。

項目	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
水稻作付	田植				収穫		
水位予想	大雨時 通常時	大雨時 通常時	大雨時 通常時	大雨時 通常時	大雨時 通常時		
田んぼダム 実施期間	設置	取外し	設置	取外し			

④点検・見回り

畔の草刈や水口操作などとあわせて、月1回程度はセキ板を点検し、特に切欠部が詰まらないよう、ゴミの除去や除草が必要です。

また、降雨時には田んぼが気になるとありますが、水路に流されるなどの危険性があるため、雨がやみ、水路の水位が下がってから、十分注意しながら点検しましょう。

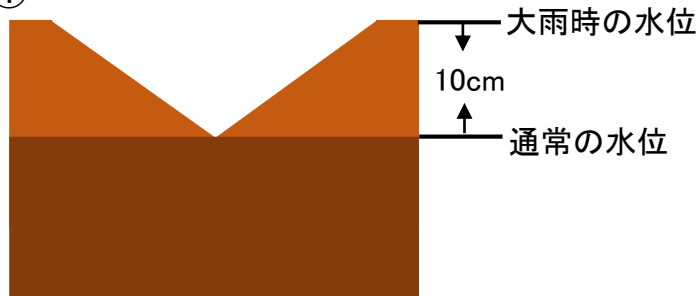
多面的機能支払交付金で、①～④にかかった費用・日当の支払いが可能になります。

セキ板を設置したり、点検見回りをおこなった際は、必ず写真撮影をして記録に残しましょう。

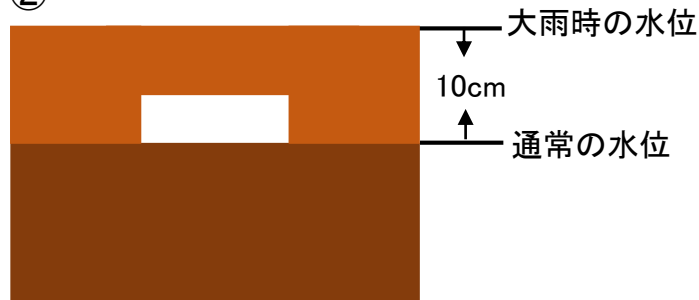
⑤水位管理詳細

【セキ板寸法】

①



②



従来のセキ板の上に、高さ10cmのセキ板を上乗せすることで、**貯水位を10cm増加**させることを目標としています。

久留米市では、上記①及び②のような、大雨時以外でも、取外しの必要がないセキ板で、田んぼダムに取組んでいただくことを推奨しています。

⑥取組状況

【山本地区】



プラスチック製
V字型のセキ板を設置中

【大橋地区】



木製
コの字型のセキ板を設置中



のぼり旗によるPR

⑦取組への補助

田んぼダムに取組んでいただく皆様に対して、2つの支援をおこなっています。

1. 多面的機能支払交付金の活用

多面的機能支払交付金事業に取組んでいる皆様には、従来の交付金に上乗せして、加算措置が受けられます。

資源向上支払交付金(共同)

	追加加算単価 400円/10a or 300円/10a
	従来の単価 2,400円/10a or 1,800円/10a

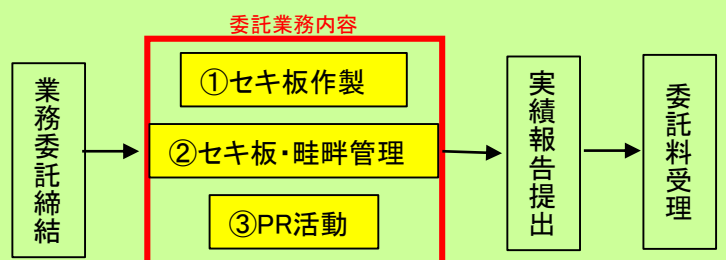
資源向上支払交付金(共同)の活動を5年以上実施した組織は加算単価300円となります。

尚、加算を受けるためには、交付対象面積のうち**5割以上**で田んぼダムに取組む必要があります。

※その他、別メニューの支援もおこなっています。

2. 市単独補助(業務委託)の活用

久留米市と、多面的活動団体、土地改良区や水利組合、自治体等との間で、業務委託契約をおこないます。



①セキ板作製費として**1枚1,000円**(板の支給はありません。)

②セキ板・畦畔の管理費として**10a当たり1,000円**

③のぼり旗の設置等PR活動費として**10,000円**
(のぼり旗は市で支給します。)